

一般社団法人静電気学会への移行のお知らせ

静電気学会会長 水野 彰
副会長 山野芳昭 岡野一雄

静電気学会は会員皆様に支えられ創立 39 年が経過いたしました。この間、社会の状況も変化し、学会も一般社団法人化して学会活動の透明性の向上が求められておりました。このたび数年の準備を経て、創立 40 年を控え、平成 27 年 4 月 24 日の申請の日付にて、一般社団法人静電気学会の設立が認可されましたので会員の皆様にお知らせします。今後、いっそう社会的責任を果たしてまいります。また、役員選挙など、一般社団法人として必要な組織改正を行ってまいりますとともに、予算のいっそうの有効利用を心がけてまいります。これからの一層のご支援をお願い申し上げます。

静電気は古い学問であるだけにすべての現象のもとになっています。このため時代背景が変わっても、新しい知見と応用技術を生む大きな学問的基礎であることに変わりはありません。静電気学会ではこの分野の学術の蓄積があり、学会誌の解説記事は学会設立以来重点的に編集を行ってきたもので、系統的な知識が得られます。また全国大会等の講演論文集もいち早く試した研究など、貴重な報告が多くあります。論文はウェブで自由に閲覧できますが、解説記事などがデータベースとしては不十分です。温故知新は重要で、過去の成果を容易に検索できることは今後の研究・技術開発に大いに役立ちます。蓄積した知識体系が便利に利用できるよう今後整備に力を入れてまいります。またグローバル化も重要で、国際会議の共催や学会発表に英語セッションを設けること等、さらに力を入れていきたいと思っております。

学会は同じ分野の研究者・技術者の横のネットワーク構築と研究情報交換の重要な場です。特に若い会員がその重要性に気づかれ、学会を積極的に利用いただけると嬉しく思います。会員の皆様に少しでも役立つよう活動を進めていきますので、ご要望やご意見をいただけますよう、会長としてお願い申し上げます。

末筆になりますが、会員の皆様のいっそうのご健康とご発展を祈念申し上げます。